

バイオバンクからお得な情報をご案内

皆さん、ご存知ですか？

「レーザーマイクロダイセクター」

Leica, LMD7000



レーザーマイクロダイセクション（LMD）法は、スライド上の目的の細胞、組織を顕微鏡で観察・確認をしながら、**特定の領域のみをレーザーで切り出して回収する手法**です。

どうということ？



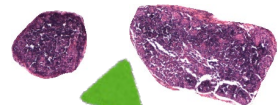
必要な領域のみを切り出すことで、バックグラウンドが**低く**、**特異性**の高いデータを、**再現性**よく得ることが出来ます。

組織片そのままだと・・・

目的領域のみをカット



LMDで  
カット



非腫瘍部が混ざって綺麗なデータが取れないの...



腫瘍部だけのクリアなデータが取れて、微細な変化も見逃さないわ!!!

LMDが**最高の精密さ**で分子レベルの研究を可能にします



「そんなにうまくいくか不安だわ」、そんな方は裏面へGO!!!



## 幅広いアプリケーションに対応

神経科学やがん、植物、法医学といったあらゆる研究分野の科学者から大きな信頼を得ています。



よくあるご質問

コンタミが心配だわ・・・

RESOLUTION

カッティング時の接触なし、落下方式で切片に触れずに回収。



よくあるご質問

どんな組織でも大丈夫？

RESOLUTION

骨、歯、脳、植物、染色体のいずれであれ微細構造だけを切り出すことができます。



よくあるご質問

明視野だけ？

RESOLUTION

赤、青、緑で蛍光観察可能



よくあるご質問

どんな実験に使えるの？

RESOLUTION

DNAもRNAもタンパク質もOK。アプリケーションにあったスライドを用意。



よくあるご質問

生細胞は？

RESOLUTION

専用ディッシュで生体細胞をダイセクション。



LMDがアプリケーションの**効率性**と**正確性**を向上させます。



レーザーマイクロダイセクションはあなたの研究を一つ上にアップグレードします



**NOW IS THE TIME!!!**

興味のある方はお問い合わせを  
⇒[biobank@okayama-u.ac.jp](mailto:biobank@okayama-u.ac.jp)